

一般会計予算に対する討論

平成23年度一般会計予算は、3月定例会最終日に可決されました。この議決に先立ち、同予算に対する討論が行われ、4人の議員から賛成意見が、2人の議員から反対意見がありました。概要は次のとおりです。

賛成

●経済の先行き不透明な状況が続く中、提出された一般会計予算は総額269億5000万円で、前年度比4.1%の増となっている。歳出を見ると、東名高速道路にかかると、市道橋の高欄改修や防災まちづくり計画の策定に向けた基本調査、歩道の段差解消など、安心を充実させる予算が編成されている。また、保育園の待機児童解消を図るための大上保育園建て替え事業や全小学校へのデジタル教科書などの配置、乳児のときから本に親しんでもらうためのブックスタート事業など、次代を担う子どもたちに対する施策も評価できる。厳しい財政状況ではあるが、後期基本計画の初年度としての施策や事業を盛り込み、社会情勢の変化や市民ニーズを的確に反映した予算となっている。今後とも事務事業の見直しや効率的な行財政運営を継続し、さらなる市民サービスの向上を図るよう要望し、本予算に賛成する。
(市民会議21)

●一般会計予算は、前年度比10億7000万円増の269億5000万円と過去最大規模で、施政方針で述べられた、市民生活重視と事業の実施すべき時期を逃さない取り組み

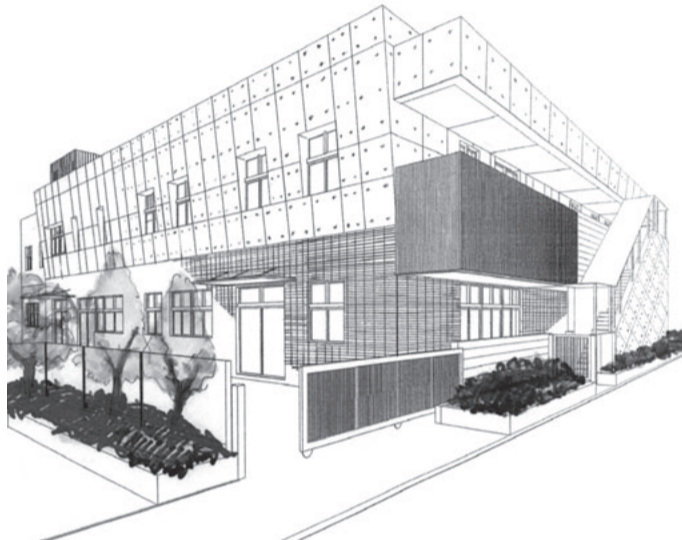
が数字の上からも伺える予算となっている。歳入では、市税が前年度比1億1000万円余の減収が見込まれ、財政調整基金からの繰り入れがあるが理解する。また、地方交付税として、普通交付税7億2000万円が皆増で計上されている。歳入は、自主財源確保が重要といわれている。景気が低迷する中、難しい問題だが、税の代替機能である地方交付税の有効活用を望む。歳出では、小園公園の整備や光綾公園、寺尾公園の複合遊具の改修などが計上されている。市民の憩いの場として早期の完成を願う。「新時代 あやせプラン21」後期基本計画の施策の実現など、さらなる市民サービス向上に努めることを願い、本予算に賛成する。
(改綾クラブ)

●ふるさと綾瀬の自然のすばらしさを一層魅力的なものにするため、昨年度実施した景観基本調査の成果を基に、景観計画及び景観条例の策定に着手することは、優れた景観を次世代に受け継ぐための事業として、大きく評価する。また、農地の保全と食をテーマにしたアグリパーク構想やふるさと納税により積み立てられた基金を活用して行う、蟹ヶ谷公園へのしだれ桜の植栽も、市民の心に大きな喜びをもたらし、ふるさと綾瀬への愛着や誇りが一層増すものと期待している。こうしたふるさとづくりのために、市民と行政が相互に立案し、地域の課題を解決していく仕組みとして、提案型協働事業の制度化を進めることも重要であると認識している。市民の力を引き出し、市民と職員がともに輝く綾瀬を目指すための一層の努力を願い、本予算に賛成する。
(公明党)

●東日本大震災で、日本経済は危機的状況にあり、被災地最優先の予算配分が行われることが国民の望むところである。そのような中、本市が推し進めている(仮称)綾瀬インターチェンジや深谷落合・吉岡西部の区画整理、寺尾上土棚線の北伸、電線類地中化など、市民の合意不足や不要不急の事業も補助金の減額が予測される。また、地震と津波による被害や原子力発電所の破損による電力不足と放射能漏れで、さまざまな生

反対

産活動が低下するなど、今後の日本経済の落ち込みが予測される。市民感情を考えれば、不要不急の事業には、批判の声が大きくなると予想され、事業継続を認めるわけにはいかない。市では、災害対策への応援体制を組んでいるが、幹部職員の応援が急務である。担当部長を先頭に災害対策に投入し、市民が安全に生活できるよう早急な解決策を求め、本予算に反対する。
(日本共産党綾瀬市議員)



保育園の待機児童解消のため、老朽化した大上保育園を建て替え、定員を40人増員します(大上保育園完成予想図)

●今回の災害により、本市の重要施策として位置付けている(仮称)綾瀬インターチェンジにも影響があると認識しなければならぬ。民主党は、震災復興に向けた補正予算を組むため、来年度予算案に盛り込まれている子ども手当や高速道路無料化などの予算を財源に回す考えを示した。現在、高速道路無料化を前提とした高速道路利便増進計画に基づき、スマートインターチェンジ設置計画を進められているが、無料化の延期により事業の大幅な先送り懸念される。また、インターチェンジ設置を推進してきた松沢知事が知事選への不出馬を表明したことで、国への後押しも期待できない。インターチェンジとして、3399万円の広域道路対策事業費を計上しているが、それらを早急に実施すべき事業に振り替え、関連する寺尾上土棚線の北伸を含めた事業自体の見直しを要求し、本予算に反対する。

※()は、会派名です。記載のないものは、会派を組んでいない議員の意見です。

議会	議会
●2月	●3月
21日 議会全員協議会・議会運営委員会	1日 3月定例会本会議(初日)・議会全員協議会
28日 3月定例会本会議(初日)・議会全員協議会	3日 市民福祉常任委員会
●3月	4日 経済建設常任委員会
13日 5月臨時会・議会運営委員会・総務教育、市民福祉、経済建設各常任委員会・議会全員協議会	7日 総務教育常任委員会
17日 3月定例会本会議(最終日)・議会全員協議会・議会報編集委員会	14日 議会全員協議会・基地対策特別委員会
16日 議会全員協議会・議会運営委員会	15日 議会運営委員会
17日 3月定例会本会議(最終日)・議会全員協議会・議会報編集委員会	20日 議会全員協議会
27日 議会運営委員会	

